

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 760 号
2024年10月1日
発行
アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

第59回アスカ・セミナー 10月11日(金)開催決定

アスカ工業㈱は昭和39年の秋に第1回アスカ・セミナーを開催して以来、コロナ禍の20年、21年の2年を除き、秋の年中行事として毎年行って参りました。

今年も下記の通りに開催致します。

・日時 令和6年10月11日(金曜日)

○セミナー 16時～17時

「物流の2024年問題の背景と展開」

講師 一般社団法人愛知県トラック協会

適正化事業部 適正化事業課

課長 鈴木伸幸氏

○懇親会 17時半～19時半

・会場 西尾コンベンションホール
西尾市花ノ木町4丁目64番地
西尾駅前

Access [交通アクセス]



*P表示の駐車場は当ホール専用駐車場ではありません。

非鉄金属市場10年間の価格変動

	2014年11月	2015年11月	2020年11月	2023年11月	2024年9月
①アルミニウム (99.7%新塊)	300	225	256	400	442
②ダイカスト用亜鉛	320	267	351	468	479
③電気銅 (建値)	840	630	790	1,290	1,370
④電気鉛 (建値)	295	255	257	408	348
⑤電気亜鉛 (建値)	307	244	340	448	463
⑥錫	2,450	1,980	2,225	4,282	5,190
⑦ニッケル	2,000	1,350	1,830	2,620	2,490
⑧金	4,552	4,330	6,208	9,556	11,900
⑨円/ドルレート	117	123	104.5	149.5	143.3

(単位：金はg当り円、他はkg当り円)

2024年生産 上半期 アルミ鋳物・ダイカスト 2年ぶり減

経済産業省がこのほど発表した今年上半期（1～6月）の生産動態統計による生産量は下記の通りでした。

- ・アルミニウム鋳物 177,000トン
- ・アルミニウム・ダイカスト 433,600トン

アルミ鋳物、ダイカストともに上半期として2年ぶりに前年実績を下回りました。昨年末に発覚した国内自動車メーカーの認証不正問題が影響したと思われる。

アルミニウム鋳物

主力の自動車用が6%減の16万6千トンで2年ぶりにマイナスに転じ、輸送その他は15%減の3千7百

トン、その他は10%減の4千トンと共に3年連続で前年実績を割り込みました。

アルミニウム・ダイカスト

主力の自動車が2%減の38万96百トン、二輪は3%減の1万3百トンと共に2年ぶりのマイナスとなりました。

一般機械は9%減の1万3千トン、電気機械は4%減の74百トンと共に3年連続で減少しました。その他は1万3千トンと30%の大幅減で4年ぶりの前年割れとなりました。

2024年1～6月 アルミ二次合金 生産、出荷量 2年ぶり減

一般社団法人日本アルミニウム合金協会はこのほど2024年上半期（1～6月）のアルミ二次地金と二次合金地金の生産量と出荷量を発表しました。

生産量は1%減の35万477トン、出荷量は1.7%減の35万2798トンと共に2年ぶりに前年同期比マイナスとなりました。

昨年末から続いた自動車メーカーの認証不正問題が影響したと思われる。

産業部門別の出荷を見ると、主力のダイカストは前年同期比1.5%増の196,260トンでしたが、鋳物は91,814トンと8.6%の減少でした。

板は前年同期比2.9%増の26,802トンと上昇。鉄鋼は前年同期比1.2%減19,678トン、押出も前年同期比12.3%減の5,877トンに留まりました。

原料の総購買量は前年同期比2.7%減の457,261トンでした。自動車メーカーの一部操業停止や原料の発生減、円安による輸出の慢性化は心配です。

		2024年 上半期	前年 同期比
総生産量		350,477	- 1.0
総出荷量		352,798	- 1.7
部門別 出荷 量	ダイカスト	196,260	+ 1.5
	鋳物	91,814	- 8.6
	板	26,802	+ 2.9
	押出	5,877	- 12.3
	鉄鋼	19,678	- 1.2
	合金メーカー用	11,671	- 3.0

(単位トン・前年比%)

2024年上半期 アルミ合金 輸入量 減少

財務省がこのほど発表した非鉄輸入通関実績によるとアルミ新地金の上半期輸入量は506,818トンと同期比4.5%の減少でした。プレミアム（割増金）の上昇と需要がさえない状況が続いている為に需要家の積極的な手当ては見えません。

アルミ合金の輸入量も494,343トンと前年同期比5.1%減となりました。円安で輸入玉に割り高感が生じてユーザーは調達を控えたと思われます。

国別では、マレーシアからの輸入は44,288トンと23%増加しましたが、中国からは58,036トンと13%の減少、インドからも48%減の22,708トン、スペインからは10,402トンの34%減でした。

ロシア・ウクライナ情勢の進展が見られない中、ロシアからの輸入は17,589トンと5割近い減少です。

1～6月 アルミ合金 輸入量

国名	重量(トン)	前年比(%)
中国	58,036	(- 12.9)
マレーシア	44,288	(+ 23.0)
インド	22,708	(- 48.2)
スペイン	10,402	(- 34.3)
ナイジェリア	39,548	(- 0.4)
U A E	126,476	(- 3.4)
ロシア	17,589	(- 49.3)
その他	175,296	
合計	494,343	(- 5.1)

2024年上半期 アルミスクラップ 輸出 減少

財務省が発表した貿易統計によれば、1～6月期のアルミ缶スクラップの輸出量は、上期では4年ぶりに増加に転じました。価格の急伸による影響と考えられます。

アルミ缶以外のアルミスクラップの輸出量は前年同期比3.4%減の17万7千トンと6年ぶりに減少しました。中国向けのアルミビス付サッシのシッパック（輸出国へ返送）が影響したものと思われます。

アルミ缶以外のその他アルミスクラップの輸出先トップの中国向けは、68,929トンと11.4%増でしたが、5月は前年同月比20.2%減の9,249トン、6月は27.0%減の6,754トンとそれぞれ大きく減りました。同国における税関検査の厳格化による一部シッパックの措置がとられた影響が考えられます。今後の中国政府の対応にも注目です。

アルミスクラップ輸出量

(単位トン・前年比%)

	アルミ缶	アルミ缶以外
1月	5,059 (+35.7)	23,450 (+31.0)
2月	5,442 (+ 4.6)	26,094 (-10.8)
3月	6,831 (+ 9.4)	36,833 (+15.1)
4月	5,128 (- 6.2)	35,946 (- 9.5)
5月	5,296 (- 5.7)	28,766 (- 7.2)
6月	7,641 (+39.2)	25,917 (-22.5)
計	35,396 (+ 11.5)	177,005 (- 3.4)

西尾伝統の秋まつり

- ・10月20日(日) 田貫町神明社
棒の手(愛知県無形民俗文化財)
- ・10月20日(日) 中畑町八幡社
おまんこ祭(西尾市無形民俗文化財)
- ・10月20日(日) 室町神明社
おひつ割り(西尾市無形民俗文化財)
- ・10月20日(日) 吉良町瀬門神社
・馬かけ神事
- ・10月27日(日) 天竹町天竺神社
・棉祖祭

10月1日～7日

全国労働衛生週間

今年のスローガンは

「推してます

みんな笑顔の 健康職場」

社内情報

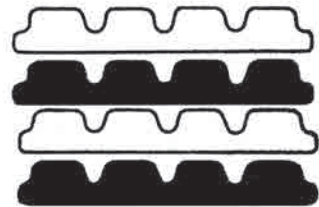
- ◎1頁にご案内の通り、10月11日(金)に恒例のアスカ・セミナーを開催いたします。
- ◎多数のご参加をお待ちしております。
- ◎「暑さ寒さは彼岸まで」という言葉もありますが、昨年に続き、今年も異常な暑さが続きました。
- ◎熱中症指数が高い日が続きました。「極めて危険」「危険」の紫、赤表示の日が続きます。来年に向けて新たな夏の操業方式導入が必要となります。

編集後記

- 自民党総裁選挙に前代未聞の9名が出馬しました。
- 立憲民主党の代表選へは4名が出馬。
- 将来を見据えた政策論議を期待したい。
- 米連邦準備理事会(FRB)は9月18日の米連邦公開市場委員会(FOMC)は0.5%の大幅利下げを決定。
- 一方、日本銀行は9月20日の金融政策決定会合で金融政策の維持を決定。次回利上げのタイミングは。

アルミ缶リサイクリング
铸造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、铸造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 認証取得 (KHK-ISO CENTER)
アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畑町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500(代)
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>